

「オラパリブが腎機能におよぼす影響について」へご協力をお願い

【目的】

リムパーザ[®]錠（オラパリブ）は卵巣がんを含む悪性腫瘍に対する治療薬です。副作用の1つとして、血清クレアチニン値という血液検査の項目の上昇が報告されています。血清クレアチニン値は、腎機能を確認するための指標のひとつとなりますが、リムパーザ[®]錠服用が腎機能を反映するさまざまな血液検査の値にどのような影響を及ぼすかについて十分な見当がされていないのが現状です。そこで、リムパーザ[®]錠投与前後の血清クレアチニン値の変化や腎機能推移の実態を明らかにすることを目的とし調査します。

【対象】

2018年6月から2023年3月に別府医療センター婦人科でリムパーザ[®]錠の投与が開始された患者様。

【研究内容】

診療録から年齢、身長、体重、治療内容、血清クレアチニン値を含む検査結果、併用薬の状況などを調査します。日常診療にて得られた情報を使用するため、改めて患者様に治療、検査を行うことや、追加でアンケートを行うことはありません。

【研究期間】

倫理審査委員会承認日より2024年3月31日迄

【医学上の貢献】

リムパーザ[®]錠投与中の腎機能評価方法の基礎的情報の一部となり、がん治療薬の適正使用への貢献が期待できます。

【個人情報の取り扱いについて】

本研究は「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従って実施します。個人情報の漏洩を防ぐため、臨床研究に関する氏名等の個人情報は削除し、第三者が個人情報を閲覧できないようにしております。

また、本研究の実施過程、および結果の公表（学会発表、論文発表）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれないように配慮しています。

尚、本研究に情報を利用することをご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記連絡先までお申し出ください。

【お問い合わせ先】

研究責任者

国立病院機構 別府医療センター 薬剤部

氏名 佐藤朋佳

連絡先：〒874-0011 別府市大字内かまど1473番地

電話：0977-67-1111 FAX：0977-67-5766